

## 付録 2

# 公共交通情報データ標準 仕様書

第 1 版  
平成 1 4 年 3 月 2 9 日

## 目 次

1 . 概要 .....	付録-1
2 . 実装仕様 .....	付録-1
3 . DTD.....	付録-2
4 . 各エレメントの解説 .....	付録-12
公共交通情報（公共交通情報 XML 最上位要素） .....	付録-12
路線系統 .....	付録-13
所属駅停留所 .....	付録-15
運行路線系統 .....	付録-16
停車駅停留所 .....	付録-18
区間物理経路 .....	付録-19
線分列 .....	付録-20
座標 .....	付録-21
属性 .....	付録-22
路線系統図 .....	付録-23
ダイヤ .....	付録-24
編成 .....	付録-25
運行条件 .....	付録-27
運行日 .....	付録-28
運行期間 .....	付録-29
区間発着時刻 .....	付録-30
編成情報 .....	付録-32
設備 .....	付録-33
駅停留所 .....	付録-34
出口 .....	付録-36
案内図 .....	付録-37
周辺情報 .....	付録-38
会社 .....	付録-39
営業所 .....	付録-40
発券情報 .....	付録-41
所在地 .....	付録-42
営業時間 .....	付録-43
電話番号 .....	付録-44
FAX 番号 .....	付録-45
URL .....	付録-46
最寄駅停留所 .....	付録-47
アクセスルート .....	付録-48

サービス.....	付録-49
イベント情報.....	付録-50
割引情報.....	付録-51
補足.....	付録-52
画像.....	付録-53
ターミナル.....	付録-54
のりば地図.....	付録-55
周辺地図.....	付録-56
乗換.....	付録-57
連絡乗り継ぎ.....	付録-58
料金体系.....	付録-59
区間料金.....	付録-60
定期料金.....	付録-61
特別料金.....	付録-62
交通経路.....	付録-63
経由地.....	付録-64
経由.....	付録-65
周辺施設.....	付録-66
カテゴリ.....	付録-67
リアルタイム情報.....	付録-68
路線系統運行状況.....	付録-69
事故情報.....	付録-70
発生日時.....	付録-71
発生区間.....	付録-72
影響区間.....	付録-73
方面.....	付録-74
原因.....	付録-75
状況.....	付録-76
振替輸送.....	付録-77
説明.....	付録-78
再開見込.....	付録-79
遅延時間.....	付録-80
駅停留所運行状況.....	付録-81
待ち時間.....	付録-82
編成運行状況.....	付録-83
走行区間.....	付録-84

## 1．概要

公共交通情報 XML は、列車・航空路線・バスなどの公共交通情報を規定した、XML ベースの交換データフォーマットである。

## 2．実装仕様

XML 宣言

```
<?xml version="1.0" encoding="xxx"?>
```

```
<!DOCTYPE 公共交通情報 SYSTEM "http://yyy/公共交通情報.dtd">
```

xxx:文字コード名

yyy:URL

### 3 . DTD

<!ELEMENT 公共交通情報 (路線系統\*, ダイヤ?, 駅停留所\*, 会社\*, ターミナル\*, 乗換\*, 連絡乗り継ぎ\*, 料金体系?, 交通経路\*, 周辺施設\*, リアルタイム情報?)>

<!ATTLIST 公共交通情報

    タイムゾーン CDATA "+09:00"

>

<!ELEMENT 路線系統 (所属駅停留所, 所属駅停留所+, 運行路線系統+, 区間物理経路\*, 属性\*, 路線系統図\*)>

<!ATTLIST 路線系統

    会社ID CDATA #REQUIRED

    路線系統ID CDATA #REQUIRED

    会社名 CDATA #REQUIRED

    会社読み CDATA #REQUIRED

    名称 CDATA #REQUIRED

    読み CDATA #REQUIRED

    個別コード CDATA #IMPLIED

    営業所ID CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 所属駅停留所 EMPTY>

<!ATTLIST 所属駅停留所

    駅停留所ID CDATA #REQUIRED

    営業キ口 CDATA #REQUIRED

    換算キ口 CDATA #REQUIRED

    通過 CDATA #IMPLIED

    未使用 CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 運行路線系統 (停車駅停留所, 停車駅停留所+)>

<!ATTLIST 運行路線系統

    運行路線系統ID CDATA #REQUIRED

    名称 CDATA #REQUIRED

    読み CDATA #REQUIRED

    種別 CDATA #REQUIRED

    平均待ち時間 CDATA #REQUIRED

    路線名 CDATA #REQUIRED

    片方向 CDATA #IMPLIED

    個別コード CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 停車駅停留所 EMPTY>

<!ATTLIST 停車駅停留所

    駅停留所ID CDATA #REQUIRED

    時間 CDATA #REQUIRED

    単独乗車禁止 CDATA #IMPLIED

    未使用 CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 区間物理経路 (線分列)>

<!ATTLIST 区間物理経路

    駅停留所1 CDATA #REQUIRED

    駅停留所2 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 線分列 (座標, 座標+)>

<!ELEMENT 座標 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 属性 (#PCDATA)>

<!ATTLIST 属性

    属性名 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 路線系統図 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ダイヤ (編成+, 編成情報\*)>

<!ATTLIST ダイヤ

    最終更新日 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 編成 (運行条件?, 区間発着時刻+)>

<!ATTLIST 編成

    編成ID CDATA #REQUIRED

    内部番号 CDATA #IMPLIED

    名称 CDATA #IMPLIED

    運行路線系統ID CDATA #REQUIRED

    曜日 CDATA #REQUIRED

    編成情報ID CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 運行条件 (運行日\*, 運行期間\*)>

<!ELEMENT 運行日 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 運行期間 EMPTY>

<!ATTLIST 運行期間

開始日 CDATA #REQUIRED

終了日 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 区間発着時刻 EMPTY>

<!ATTLIST 区間発着時刻

発ID CDATA #REQUIRED

発時刻 CDATA #REQUIRED

発時刻経過日数 CDATA #IMPLIED

発番線 CDATA #IMPLIED

着ID CDATA #REQUIRED

着時刻 CDATA #REQUIRED

着時刻経過日数 CDATA #IMPLIED

着番線 CDATA #IMPLIED

単独乗車禁止 CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 編成情報 (設備+)>

<!ATTLIST 編成情報

編成情報ID CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 設備 (#PCDATA)>

<!ATTLIST 設備

設備種別 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 駅停留所 (出口\*, 設備\*, 案内図\*, 周辺情報\*)>

<!ATTLIST 駅停留所

    駅停留所ID CDATA #REQUIRED

    名称 CDATA #REQUIRED

    読み CDATA #REQUIRED

    別名 CDATA #REQUIRED

    都道府県 CDATA #REQUIRED

    経度 CDATA #REQUIRED

    緯度 CDATA #REQUIRED

    個別コード CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 出口 EMPTY>

<!ATTLIST 出口

    名称 CDATA #REQUIRED

    経度 CDATA #REQUIRED

    緯度 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 案内図 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 周辺情報 (#PCDATA)>

<!ATTLIST 周辺情報

    ターミナルID CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 会社 (所在地?, 営業所\*, サービス?)>

<!ATTLIST 会社

    会社ID CDATA #REQUIRED

    名称 CDATA #REQUIRED

    読み CDATA #REQUIRED

    略称 CDATA #IMPLIED

    略称読み CDATA #IMPLIED

>



<!ELEMENT 営業所 (所在地?, 発券情報\*)>

<!ATTLIST 営業所

営業所ID CDATA #REQUIRED

名称 CDATA #REQUIRED

読み CDATA #REQUIRED

個別コード CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 発券情報 (#PCDATA)>

<!ATTLIST 発券情報

発券種別 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 所在地 (電話番号\*, FAX番号\*, URL\*, 営業時間\*, 最寄駅停留所\*, アクセスルート\*)>

<!ATTLIST 所在地

郵便番号 CDATA #IMPLIED

住所 CDATA #REQUIRED

緯度 CDATA #IMPLIED

経度 CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 営業時間 EMPTY>

<!ATTLIST 営業時間

曜日付 CDATA #IMPLIED

開始時間 CDATA #REQUIRED

終了時間 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 電話番号 (#PCDATA)>

<!ELEMENT FAX番号 (#PCDATA)>

<!ELEMENT URL (#PCDATA)>

<!ELEMENT 最寄駅停留所 EMPTY>

<!ATTLIST 最寄駅停留所

最寄駅停留所ID CDATA #REQUIRED

出口名称 CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT アクセスルート (#PCDATA)>

<!ELEMENT サービス (イベント情報\*, 割引情報\*, 補足\*, 画像\*)>

<!ELEMENT イベント情報 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 割引情報 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 補足 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 画像 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ターミナル (のりば地図\*, 周辺地図\*)>

<!ATTLIST ターミナル

ターミナルID CDATA #REQUIRED

名称 CDATA #REQUIRED

読み CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT のりば地図 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 周辺地図 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 乗換 EMPTY>

<!ATTLIST 乗換

乗換点ID CDATA #REQUIRED

乗換前停留所 CDATA #IMPLIED

乗換後停留所 CDATA #IMPLIED

乗換前運行路線系統 CDATA #REQUIRED

乗換後運行路線系統 CDATA #REQUIRED

時間 CDATA #REQUIRED

片方向 CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 連絡乗り継ぎ EMPTY>

<!ATTLIST 連絡乗り継ぎ

連絡乗り継ぎ駅前駅停留所 CDATA #REQUIRED

連絡乗り継ぎ駅後駅停留所 CDATA #REQUIRED

手段 CDATA #REQUIRED

所要時間 CDATA #REQUIRED

平均待ち時間 CDATA #REQUIRED

営業キ口 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 料金体系 (区間料金+, 定期料金\*, 特別料金\*)>

<!ELEMENT 区間料金 EMPTY>

<!ATTLIST 区間料金

駅停留所1 CDATA #REQUIRED

駅停留所2 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 定期料金 EMPTY>

<!ATTLIST 定期料金

駅停留所1 CDATA #IMPLIED

駅停留所2 CDATA #IMPLIED

期間 CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 特別料金 EMPTY>

<!ATTLIST 特別料金

駅停留所1 CDATA #IMPLIED

駅停留所2 CDATA #IMPLIED

種別 CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 交通経路 (経由地, (経由, 経由地)+)>

<!ATTLIST 交通経路

経路ID CDATA #REQUIRED

経路説明 CDATA #IMPLIED

所要時間 CDATA #REQUIRED

合計料金 CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 経由地 EMPTY>

<!ATTLIST 経由地

    経由地ID CDATA #IMPLIED

    名称 CDATA #REQUIRED

    着日時 CDATA #IMPLIED

    発日時 CDATA #IMPLIED

    待ち時間 CDATA #IMPLIED

    経度 CDATA #IMPLIED

    緯度 CDATA #IMPLIED

    駅停留所ID CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 経由 (線分列?)>

<!ATTLIST 経由

    説明 CDATA #REQUIRED

    所要時間 CDATA #REQUIRED

    料金 CDATA #IMPLIED

    運行路線系統ID CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 周辺施設 (カテゴリ\*, 所在地?)>

<!ATTLIST 周辺施設

    施設ID CDATA #REQUIRED

    名称 CDATA #REQUIRED

    読み CDATA #REQUIRED

    緯度 CDATA #IMPLIED

    経度 CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT カテゴリ (#PCDATA)>

<!ELEMENT リアルタイム情報 (路線系統運行状況\*, 駅停留所運行状況\*, 編成運行状況\*)>

<!ATTLIST リアルタイム情報

    日付 CDATA #REQUIRED

    時刻 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 路線系統運行狀況 (事故情報\*, 遅延時間\*)>

<!ATTLIST 路線系統運行狀況

運行路線系統ID CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 事故情報 (発生日時, 発生区間, 影響区間\*, 方面, 原因\*, 状況\*, 振替輸送\*, 説明?, 再開見込?)>

<!ELEMENT 発生日時 EMPTY>

<!ATTLIST 発生日時

日付 CDATA #REQUIRED

時刻 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 発生区間 EMPTY>

<!ATTLIST 発生区間

駅停留所1 CDATA #REQUIRED

駅停留所2 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 影響区間 EMPTY>

<!ATTLIST 影響区間

駅停留所1 CDATA #REQUIRED

駅停留所2 CDATA #REQUIRED

影響種別 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 方面 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 原因 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 状況 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 振替輸送 EMPTY>

<!ATTLIST 振替輸送

路線系統ID CDATA #REQUIRED

駅停留所1 CDATA #REQUIRED

駅停留所2 CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 説明 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 再開見込 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 遅延時間 (#PCDATA)>

<!ATTLIST 遅延時間

運行路線系統ID CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 駅停留所運行状況 (遅延時間\*, 待ち時間\*)>

<!ATTLIST 駅停留所運行状況

駅停留所ID CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 待ち時間 (#PCDATA)>

<!ATTLIST 待ち時間

運行路線系統ID CDATA #REQUIRED

>

<!ELEMENT 編成運行状況 (走行区間?, 遅延時間?)>

<!ATTLIST 編成運行状況

運行路線系統ID CDATA #REQUIRED

運休 CDATA #IMPLIED

>

<!ELEMENT 走行区間 EMPTY>

<!ATTLIST 走行区間

駅停留所1 CDATA #REQUIRED

駅停留所2 CDATA #REQUIRED

>

## 4. 各エレメントの解説

### 公共交通情報（公共交通情報 XML 最上位要素）

#### （1）内容

公共交通情報 XML の最上位要素

#### （2）DTD

```
<!ELEMENT 公共交通情報 (路線系統*, ダイヤ?, 駅停留所*, 会社*, ターミナル*, 乗換*, 連絡乗り継ぎ*, 料金体系?, 交通経路*, 周辺施設*, リアルタイム情報?)*>
```

```
<!ATTLIST 公共交通情報
```

```
    タイムゾーン CDATA "+09:00"
```

```
>
```

#### （3）親要素

なし

#### （4）子要素

路線系統：路線系統（バス路線・航空路線含む）に関する情報を記述する。

ダイヤ：ダイヤ（時刻表）に関する情報を記述する。

料金体系：料金に関する情報を記述する。

駅停留所：駅・空港やバス停に関する情報を記述する。

会社：会社に関する情報を記述する。

ターミナル：ターミナルに関する情報を記述する。

乗換：路線間の乗換時間または乗り入れに関する情報を記述する。

連絡乗り継ぎ：駅間の徒歩または駅空港間の連絡バスの情報を記述する。

交通経路：交通経路に関する情報を記述する。

周辺施設：沿線の観光施設・レジャー施設などに関する情報を記述する。

リアルタイム情報：リアルタイムの運行状況に関する情報を記述する。

#### （5）属性

タイムゾーン：公共交通情報 XML に含まれるすべての時刻データが従うタイムゾーン。

ISO8601 準拠

+aa:bb 例) +09:00

・省略時は、タイムゾーンは日本国内(+09:00)とみなされる。

・各時刻属性(区間発着時刻要素の発時刻、着時刻属性など)においてタイムゾーンが指定されている場合は、そちらの指定が優先される。

#### （6）記述例

```
<公共交通情報 タイムゾーン="+09:00">...</公共交通情報>
```

## 路線系統

### (1) 内容

路線または系統に関する情報を記述する。

その路線または系統全体に共通する情報を記述する。複数の路線系統の所属駅停留所要素、及び運行路線要素を含む。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 路線系統 (所属駅停留所, 所属駅停留所+, 運行路線系統+, 区間物理経路*, 属性*, 路線系統図*)>
```

```
<!ATTLIST 路線系統
```

```
  会社ID CDATA #REQUIRED
```

```
  路線系統ID CDATA #REQUIRED
```

```
  会社名 CDATA #REQUIRED
```

```
  会社読み CDATA #REQUIRED
```

```
  名称 CDATA #REQUIRED
```

```
  読み CDATA #REQUIRED
```

```
  個別コード CDATA #IMPLIED
```

```
  営業所ID CDATA #IMPLIED
```

```
>
```

### (3) 親要素

公共交通情報

### (4) 子要素

所属駅停留所：路線系統上の駅または停留所に関する情報を記述する。

運行路線系統：路線上を運行する列車等の種別ごとに定義される運行情報を記述する。

区間物理経路：駅間、バス停間の物理的な経路に関する情報を記述する。

属性：路線・系統に関する拡張的な属性情報を記述する。

路線系統図：路線・系統図の URL を記述する。

### (5) 属性

会社 ID：会社の ID 番号。アルファベットまたは数字からなる 8 文字以内の半角文字。

路線系統 ID：路線系統の ID 番号。アルファベットまたは数字からなる 8 文字以内の半角文字。

会社名：会社の名称。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

例) JR 東日本

会社読み：会社の名称の読み。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

例) じえいあーるひがしにほん

名称：路線系統の名称。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

例) 東海道線

読み：路線系統の名称の読み。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。



例) とうかいどうせん

個別コード：事業者が独自のシステムで使用しているコードがあれば記入する。省略可。

営業所 ID：路線を管轄する営業所の ID 番号。アルファベットまたは数字からなる 8 文字以内の半角文字。省略可。

## (6) 記述例

<路線系統 路線系統 ID="00000001" 名称="東海道本線" 読み="とうかいどうほんせん" 会社 ID="15" 会社名="J R 東日本"  
" 会社名読み="じえいあーるひがしにほん">…</路線系統>

## 所属駅停留所

### (1) 内容

路線系統上の駅または停留所に関する情報。

当該路線系統を構成する駅または停留所の属性情報、例えば始点からの営業キロ、通過するかどうか等の情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 所属駅停留所 EMPTY>
```

```
<!ATTLIST 所属駅停留所
```

```
    駅停留所ID CDATA #REQUIRED
```

```
    営業キロ CDATA #REQUIRED
```

```
    換算キロ CDATA #REQUIRED
```

```
    通過 CDATA #IMPLIED
```

```
    未使用 CDATA #IMPLIED
```

```
>
```

### (3) 親要素

路線系統

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

駅停留所 ID：所属駅停留所の ID 番号。（駅停留所要素の駅停留所 ID を記述する）

アルファベットまたは数字からなる 8 文字以内の半角文字。

営業キロ：路線を構成する最初の駅を 0 にした場合の累計営業キロ。

旅客運賃・料金の計算その他の旅客運送の条件をキロメートルをもって定めるためのキロのことである。

単位は、1 0 0 m。例) 10 (= 1km)

換算キロ：路線を構成する最初の駅を 0 にした場合の累計換算キロ。

幹線と地方交通線を連続して乗車する場合の旅客運賃を計算するときは、旅客の乗車する発着区間のうち、地方交通線の乗車区間に対する営業キロを賃率比に応じて換算したキロのことである。

単位は、1 0 0 m。例) 10 (= 1km)

通過：通過する駅の場合は、 を記述する（東海道本線の有楽町駅など）。

省略時は、通過しない(=停車する)ことを意味する。

未使用：未使用の場合は、 を記述する。

未使用のデータは、システムでは無視される。

省略時は、未使用でないことを意味する。

### (6) 記述例

```
<所属駅停留所 駅停留所 ID="610001" 営業キロ="20" 換算キロ="20"/>
```

## 運行路線系統

### (1) 内容

路線または系統上を運行する列車等の種別ごとに定義される運行情報。  
当該運行路線系統を構成する駅停留所の属性情報、例えば、前駅停留所からの所要時間その他の情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 運行路線系統 (停車駅停留所, 停車駅停留所+)>
```

```
<!ATTLIST 運行路線系統
```

```
  運行路線系統ID CDATA #REQUIRED
```

```
  名称 CDATA #REQUIRED
```

```
  読み CDATA #REQUIRED
```

```
  種別 CDATA #REQUIRED
```

```
  平均待ち時間 CDATA #REQUIRED
```

```
  路線名 CDATA #REQUIRED
```

```
  片方向 CDATA #IMPLIED
```

```
  個別コード CDATA #IMPLIED
```

```
>
```

### (3) 親要素

路線系統

### (4) 子要素

停車駅停留所：運行路線系統上の駅または停留所に関する情報を記述する。

### (5) 属性

運行路線系統 ID：運行路線系統の ID 番号。アルファベットまたは数字からなる 8 文字以内の半角文字。

名称：運行路線系統の名称。

原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

例) 快速アクティ

読み：運行路線系統の名称の読み

原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

例) かいそくあくてい

種別：列車等の種別

種別には以下のものがある。

航空路線

新幹線

寝台特急

特急

急行  
快速  
普通  
連絡バス  
路線バス  
航路  
路面電車

平均待ち時間：運行路線の平均待ち時間（単位 分）

平均運行間隔/2

路線名：当該運行路線が所属する路線の路線名

原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

例) 東海道線

片方向：片方向しか運行されない運行路線であれば を記述する。

個別コード：事業者が独自のシステムで使用しているコードがあれば記入する。省略可。

#### (6) 記述例

<運行路線系統 運行路線系統 ID="1500001" 路線名="東海道線" 名称="快速アクティー" 読み="かいそくあくてい" 種別="快速" 平均待ち時間="20">・・・</運行路線系統>

## 停車駅停留所

### (1) 内容

運行路線系統上の駅または停留所に関する情報を記述する。

当該運行路線を構成する駅停留所の属性情報、例えば、前駅からの所要時間その他の情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 停車駅停留所 EMPTY>
<!ATTLIST 停車駅停留所
  駅停留所ID CDATA #REQUIRED
  時間 CDATA #REQUIRED
  単独乗車禁止 CDATA #IMPLIED
  未使用 CDATA #IMPLIED
>
```

### (3) 親要素

運行路線系統

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

駅停留所 ID：運行路線系統の ID 番号（駅停留所要素の駅停留所 ID を記述する。）

アルファベットまたは数字からなる 8 文字以内の半角文字。

時間：前の駅停留所からの所要時間（単位：分）

運行路線を構成する最初の駅は、0 とする。路線の区切りの駅でその区切りの駅を停車しない場合は、- 1 を記載する

単独乗車禁止：前の駅停留所から当該駅までの乗車を禁止するフラグ。

例えば、新幹線東京～上野間などの、非現実的な乗車パターンを禁止するためにこのフラグをセットする。

禁止したい場合には を記述する。

運行路線系統を構成する最初の駅停留所では指定されていても無視する。

未使用：未使用の場合は、 を記述する。

未使用のデータは、システムでは無視される。

省略時は、未使用でないことを意味する。

### (6) 記述例

```
<停車駅停留所 運行路線系統ID="610001" 時間="3"/>
```

## 区間物理経路

### (1) 内容

駅停留所間の物理的な経路を記述する。

駅停留所間の物理的な経路(線路やバス路線など)を、線分列要素を使って記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 区間物理経路 (線分列)>
```

```
<!ATTLIST 区間物理経路
```

```
    駅停留所1 CDATA #REQUIRED
```

```
    駅停留所2 CDATA #REQUIRED
```

```
>
```

### (3) 親要素

路線

### (4) 子要素

線分列：物理経路を示す線分列を記述する。

### (5) 属性

駅停留所 1：物理経路の端点となる駅・停留所の ID 番号。

駅停留所 2：物理経路の端点となる駅・停留所の ID 番号。

### (6) 記述例

```
<区間物理経路 駅停留所1="610001" 駅停留所2="610002">...</区間物理経路>
```

## 線分列

### (1) 内容

物理経路を示す線分列を記述する。

物理経路を示す線分列(折れ線)を記述する。2つ以上の座標要素から構成される。

### (2) DTD

<!ELEMENT 線分列 (座標, 座標+)>

### (3) 親要素

区間物理経路

### (4) 子要素

座標：座標値を記述する。

### (5) 属性

なし

## 座標

### (1) 内容

座標値を記述する。

座標値は、経度、緯度の順にカンマ区切りで記述する。

[経度], [緯度]

どちらも 1/1000 秒単位の 10 進整数で記述する。経緯度の座標系は現時点では、日本測地系に従うものとする。

### (2) DTD

<!ELEMENT 座標 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

線分列

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<線分列>

<座標>508831160, 155182250</座標>

<座標>508832050, 155178630</座標>

<座標>508832500, 155177970</座標>

<座標>508833310, 155177210</座標>

<座標>508834210, 155176730</座標>

<座標>508835920, 155175990</座標>

<座標>508837410, 155175230</座標>

<座標>508838390, 155174600</座標>

<座標>508838890, 155174100</座標>

<座標>508839160, 155173700</座標>

<座標>508843160, 155157840</座標>

<座標>508844910, 155150970</座標>

</線分列>



## 属性

### (1) 内容

ある路線・系統に関する拡張的な属性情報を記述する。

路線系統要素に含まれ、その路線に関する拡張的な属性情報を、属性名と属性値によって表現する。

系統番号、経由地など、路線要素に付加的な属性情報を追加したいときに使用する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 属性 (#PCDATA)>  
<!ATTLIST 属性  
    属性名 CDATA #REQUIRED  
>
```

### (3) 親要素

路線系統

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

属性名：属性の名称。

### (6) 記述例

```
<属性 属性名="系統番号">北10</属性>
```

## 路線系統図

### (1) 内容

路線・系統の図情報を記述する。

路線系統図の画像ファイルデータの URL を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT 路線系統図 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

路線系統

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<路線系統図><http://www.rosenzu.co.jp/rosen.jpg></路線系統図>

## ダイヤ

### (1) 内容

ダイヤに関する情報を記述する。

ダイヤ全体に関する情報を記述する。複数の編成要素を含む。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT ダイヤ (編成+, 編成情報*)>
```

```
<!ATTLIST ダイヤ
```

```
  最終更新日 CDATA #REQUIRED
```

```
>
```

### (3) 親要素

公共交通情報

### (4) 子要素

編成：運行される列車の情報を記述する。

編成情報：運行される列車の設備情報を記述する。

### (5) 属性

最終更新日：当該ダイヤが最後に改訂された日付。

ISO 8601 準拠

YYYY-MM-DD

YYYY: 西暦

MM: 月(1～12 1桁の場合0でパディング)

DD: 日(1～31 1桁の場合0でパディング)

### (6) 記述例

```
<ダイヤ 最終更新日="2001-07-03">・・・</ダイヤ>
```

## 編成

### (1) 内容

運行される列車の情報を、列車単位で記述する。

運行される列車の情報を、運行される編成ごとに記述する。1本の列車(こだま 245号、など)に対応して、編成要素が1つ記述される。

編成要素は複数の区間発着時刻要素を含む。

また、編成要素は、運行条件要素を含みうる。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 編成 (運行条件?, 区間発着時刻+)>
```

```
<!ATTLIST 編成
```

```
  編成ID CDATA #REQUIRED
```

```
  内部番号 CDATA #IMPLIED
```

```
  名称 CDATA #IMPLIED
```

```
  運行路線ID CDATA #REQUIRED
```

```
  曜日 CDATA #REQUIRED
```

```
  編成情報ID CDATA #IMPLIED
```

```
>
```

### (3) 親要素

ダイヤ

### (4) 子要素

運行条件：時刻表要素や列車属性要素に含まれ、それらの運行対象日(列車が運行され、又はその時刻表が有効である日)を表現する。

区間発着時刻：列車の運行時刻に関する情報を記述する。

### (5) 属性

編成ID：編成のID番号。

アルファベットまたは数字からなる8文字以内の半角文字。

内部番号：1つの列車等が複数の編成にまたがって運行される場合、

内部列車番号属性が同一であれば同一の列車とみなされる。

例えば、列車がある駅までは特急として運行され、その後自動的に各駅停車になって運行される場合など、特急部分と各駅停車部分で編成は別となるが、内部列車番号属性を一致させておけば同一の列車であると認識できる。

複数の編成を特に同一列車であると認識させたい場合にのみ指定する。

名称：列車等に特に名称が与えられている場合、その名称を記述する。

一般に特急名や快速名(成田エクスプレス 22号、など)などを記述する。

原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

運行路線系統ID：編成が所属する運行路線系統要素の、運行路線系統IDを記述する。(運行

路線系統要素の運行路線系統 ID を記述する)

曜日：運行する曜日を指定する。

曜日には以下を指定できる。

全日

平日

土曜

休日

平土

土休

平休

臨時

第 1、3、5 土曜

第 2、4 土曜

第 1、3、5 土曜 + 休

第 2、4 土曜 + 休

偶数日

奇数日

編成情報 ID：編成に付加される設備情報がある場合は、対応する編成情報の ID 番号を記述する。

#### (6) 記述例

<編成 編成ID="1866" 運行路線系統ID="1500001" 曜日="平日">・・・</編成>

## 運行条件

### (1) 内容

時刻表要素や列車属性要素に含まれ、それらの運行対象日(列車が運行されたり、その時刻表が有効である日)を表現する。

時刻表要素や列車属性要素に含まれ、列車等が特定の日または期間しか運行されない場合などに、それらの運行対象日(列車等が運行されたり、その時刻表が有効である日)を表現する。

運行条件要素は、運行日要素と運行期間要素を複数個含むことができ、特定期間でも、特定の1日でも、それらの複合も表現できる。

### (2) DTD

<!ELEMENT 運行条件 (運行日\*, 運行期間\*)>

### (3) 親要素

編成

### (4) 子要素

運行日：運行される日を指定する。

運行期間：運行される期間を指定する。

### (5) 属性

なし

## 運行日

### (1) 内容

運行される日を指定する。

MM-DD

MM: 月(1~12 1桁の場合0でパディング)

DD: 日(1~31 1桁の場合0でパディング)

### (2) DTD

<!ELEMENT 運行日 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

運行条件

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<運行日>07-04</運行日>

## 運行期間

### (1) 内容

運行される期間を指定する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 運行期間 EMPTY>
<!ATTLIST 運行期間
  開始日 CDATA #REQUIRED
  終了日 CDATA #REQUIRED
>
```

### (3) 親要素

運行条件

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

開始日：運行期間の開始日を記述。

YYYY-MM-DD

YYYY: 年

MM: 月(1～12 1桁の場合0でパディング)

DD: 日(1～31 1桁の場合0でパディング)

終了日：運行期間の終了日を記述。

YYYY-MM-DD

YYYY: 年

MM: 月(1～12 1桁の場合0でパディング)

DD: 日(1～31 1桁の場合0でパディング)

### (6) 記述例

```
<運行期間 開始日="2000-07-04" 終了日="2000-07-08"/>
```



## 区間発着時刻

### (1) 内容

列車の運行時刻に関する情報を記述する。

列車がどの駅をいつ発車して、どの駅にいつ到着するかを記述する。全ての「駅停留所間」について区間発着時刻要素が1つ記述される。

例えば5駅からなる運行路線系統(編成)の場合は4つの区間発着時刻要素から構成される。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 区間発着時刻 EMPTY>
```

```
<!ATTLIST 区間発着時刻
```

```
  発ID CDATA #REQUIRED
```

```
  発時刻 CDATA #REQUIRED
```

```
  発時刻経過日数 CDATA #IMPLIED
```

```
  発番線 CDATA #IMPLIED
```

```
  着ID CDATA #REQUIRED
```

```
  着時刻 CDATA #REQUIRED
```

```
  着時刻経過日数 CDATA #IMPLIED
```

```
  着番線 CDATA #IMPLIED
```

```
  単独乗車禁止 CDATA #IMPLIED
```

```
>
```

### (3) 親要素

編成

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

発ID：発駅停留所の駅停留所IDを記述する。(駅停留所要素の駅停留所IDを記述する)

発時刻：発時刻を記述する。

ISO8601 準拠 hh:mm:ss

hh: 時

mm: 分

ss: 秒

なお、

- ・秒を表すssは省略可能

- ・秒の小数点以下を表現するために、.s表記を付加することが可能(12:34:56.21 など)

- ・ローカル時間帯を表現する+aa:bb表記を付加することも可能(12:34:56+09:00)。

その場合、公共交通情報タグ(ルートタグ)で指定されたタイムゾーンは無視される。

発時刻経過日数：発時刻の経過日数を記述。

始発駅を発車した日を基準として、次の日は1、その次の日は2、・・・等と記述する。  
ただし、運行時間が24時間未満の場合は、発時刻経過日数は省略可能とする(始発駅を発車した時刻から自動的に判断する)。

例) 東京港を22:00に出航したフェリーが、小笠原父島に翌々日の2:00に到着する場合、着時刻=2:00、着時刻経過日数=2と指定する。

着時刻経過日数属性を省略すると、始発駅を発車した時刻から自動的に判断され、この場合は、翌日の2:00(航行時間4時間)と判断されてしまう。

また、駅Aを22:00に出発し、駅Bに23:00に到着する場合、

着時刻経過日数属性が省略されていれば、その日の23:00(着時刻経過日数=0)と、着時刻経過日数=1と指定されていれば、翌日の23:00と、それぞれ解釈される。

発番線：発番線を指定する。

着ID：着駅バス停の駅バス停IDを記述する。

着時刻：着時刻を記述する。

詳細は、発時刻属性を参照のこと

着時刻経過日数：着時刻の経過日数を記述する。

詳細は、発時刻経過日数を参照のこと

着番線：着番線を指定する。

単独乗車禁止：当該区間における乗車を禁止するフラグ

例えば、新幹線東京～上野間などの、非現実的な乗車パターンを禁止するためにこのフラグをセットする。

禁止したい場合には を記述する。

単独乗車禁止属性は、運行路線駅要素でも指定される。運行路線駅要素で指定されると、単独乗車禁止属性はその運行路線全体に適用される。一方、個別の編成要素ごとに単独乗車禁止属性を指定したい場合は、区間発着時刻要素に指定する。

## (6) 記述例

<区間発着時刻 発ID="610001" 発時刻="06:00" 着ID="610002" 着時刻="06:01"/>

## 編成情報

### (1) 内容

編成に付加される設備に関する情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 編成情報 (設備+)>
<!ATTLIST 編成情報
    編成情報ID CDATA #REQUIRED
>
```

### (3) 親要素

ダイヤ

### (4) 子要素

設備：編成の設備情報を記述する。

### (5) 属性

編成情報 ID：編成要素から参照される編成情報の ID 番号。

### (6) 記述例

```
<編成情報 編成情報ID="123456">・・・</編成情報>
```

## 設備

### (1) 内容

編成、及び駅停留所に付随する設備情報を記述する。  
バリアフリーなど設備の種別を指定して記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 設備 (#PCDATA)>  
<!ATTLIST 設備  
    設備種別 CDATA #REQUIRED  
>
```

### (3) 親要素

編成情報、駅停留所

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

設備種別：記述する設備の種別。

### (6) 記述例

```
<編成情報 編成情報ID="123456">  
    <設備 設備種別="バリアフリー">ノンステップバス</設備>  
</編成情報 編成情報 ID="123456">
```

## 駅停留所

### (1) 内容

駅または停留所に関する情報を記述する。

駅停留所の名称、所在情報、出口情報などを記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 駅停留所 (出口*, 設備*, 案内図*, 周辺情報*)>
<!ATTLIST 駅停留所
  駅停留所ID CDATA #REQUIRED
  名称 CDATA #REQUIRED
  読み CDATA #REQUIRED
  別名 CDATA #REQUIRED
  都道府県 CDATA #REQUIRED
  経度 CDATA #REQUIRED
  緯度 CDATA #REQUIRED
  個別コード CDATA #IMPLIED
>
```

### (3) 親要素

公共交通情報

### (4) 子要素

出口：駅停留所の出口に関する情報を記述する。

### (5) 属性

駅停留所 ID：駅停留所の ID 番号。アルファベットまたは数字からなる 8 文字以内の半角文字。

駅停留所の正式な ID 番号はここで定義する。所属駅停留所、運行路線系統などの要素中、または、駅停留所 1、駅停留所 2、などの各属性において使用される駅停留所 ID は、全てこの値を参照する。

名称：駅停留所名称。その駅停留所の正式名称を表す。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

例) 品川

読み：駅停留所名称の読み

原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

例) しながわ

別名：駅停留所名称の別名(識別名)

・原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

・同じ駅停留所名称が存在する場合重複しないよう、駅停留所名称の後、括弧"()"内に都道府県や路線名称を記載する。

例 1) 「中野(岐阜県)」、 「中野(群馬県)」、 「中野(東京都)」

例 2) 「三宮(阪急線)」、 「三宮(阪神線)」

・カタカナとひらがなは、名称としては区別しない。

例) ゆりかもめの「日の出」駅と北海道ちほく高原鉄道ふるさと銀河線の「日ノ出」駅は、同じ駅名称とし、駅別名をそれぞれ「日の出(東京)」、 「日ノ出(北海道)」とする。

都道府県：駅の所在地の都道府県名

全角漢字で記述する。

例) 東京都

経度：駅の経度を 1/1000 秒単位の 10 進整数で記述する。

座標系は日本測地系に従う。

経度 130 度 50 分 39 秒  $(130 \times 3600 + 50 \times 60 + 39) \times 1000 = 471039000$

緯度：駅の緯度を 1/1000 秒単位の 10 進整数で記述する。

座標系は日本測地系に従う。

緯度 33 度 53 分 52 秒  $(33 \times 3600 + 53 \times 60 + 52) \times 1000 = 122032000$

個別コード：事業者が独自のシステムで使用しているコードがあれば記入する。省略可。

## (6) 記述例

```
<駅停留所 駅停留所ID="000001" 名称="東京" 読み="とうきょう" 別名="東京" 都道府県="東京都" 経度="503167587" 緯度="128442264">・・・</駅停留所>
```

## 出口

### (1) 内容

駅停留所の出口に関する情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 出口 EMPTY>
<!ATTLIST 出口
  名称 CDATA #REQUIRED
  経度 CDATA #REQUIRED
  緯度 CDATA #REQUIRED
>
```

### (3) 親要素

駅停留所

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

名称：出口の名称。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

経度：駅バス停出口の経度を 1/1000 秒単位の 10 進整数で記述する。

座標系は日本測地系に従う。

経度 130 度 50 分 39 秒  $(130 \times 3600 + 50 \times 60 + 39) \times 1000 = 471039000$

緯度：駅バス停出口の緯度を 1/1000 秒単位の 10 進整数で記述する。

座標系は日本測地系に従う。

緯度 33 度 53 分 52 秒  $(33 \times 3600 + 53 \times 60 + 52) \times 1000 = 122032000$

### (6) 記述例

```
<出口 名称="丸ノ内北口" 経度="503168000 " 緯度="128443000" />
```

## 案内図

### (1) 内容

駅・停留所の構内案内図や、周辺案内図情報を記述する。  
案内図の画像ファイルデータの URL を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT 案内図 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

駅停留所

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<案内図><http://www.annaizu.co.jp/kounai.jpeg></案内図>



## 周辺情報

### (1) 内容

駅・停留所の周辺情報を記述する。

周辺情報についてテキストの説明文を記述する。

該当する駅・バス停がターミナルである場合には、属性としてターミナル ID を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 周辺情報 (#PCDATA)>
<!ATTLIST 周辺情報
    ターミナルID CDATA #IMPLIED
>
```

### (3) 親要素

なし

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

ターミナル ID : 駅がターミナル駅であるときにその ID 番号を記述。省略可。

### (6) 記述例

```
<周辺情報 ターミナルID="987654">駅北口にバスターミナルあり</周辺情報>
```

## 会社

### (1) 内容

鉄道・バスなどを運行する会社に関する情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 会社 (所在地?, 営業所*, サービス?)>
```

```
<!ATTLIST 会社
```

```
  会社ID CDATA #REQUIRED
```

```
  名称 CDATA #REQUIRED
```

```
  読み CDATA #REQUIRED
```

```
  略称 CDATA #IMPLIED
```

```
  略称読み CDATA #IMPLIED
```

```
>
```

### (3) 親要素

公共交通情報

### (4) 子要素

所在地：会社の所在地に関する情報を記述する。

営業所：会社の営業所に関する情報を記述する。

サービス：会社が提供するサービスに関する情報を記述する。

### (5) 属性

会社 ID：会社の ID 番号。アルファベットまたは数字からなる 8 文字以内の半角文字。

名称：会社の正式名称。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

読み：会社の正式名称の読み。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

略称：会社の正式名称以外の略称、通称があれば記入する。原則として全角文字を使用する。

半角カタカナは禁止。省略可。

略称読み：会社の正式名称以外の略称、通称があれば、その読みを記入する。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。省略可。

### (6) 記述例

```
<会社 会社ID="12345678" 名称="ジェイ・アール東日本" 読み="じえいあーるひがしにほん"
```

```
  略称="JR" 略称読み="じえいあーる">...</会社>
```

## 営業所

### (1) 内容

会社の営業所に関する情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 営業所 (所在地?, 発券情報*)>
```

```
<!ATTLIST 営業所
```

```
  営業所ID CDATA #REQUIRED
```

```
  名称 CDATA #REQUIRED
```

```
  読み CDATA #REQUIRED
```

```
  個別コード CDATA #IMPLIED
```

```
>
```

### (3) 親要素

会社

### (4) 子要素

所在地：営業所の所在地に関する情報を記述する。

発券情報：営業所で発券可能な乗車券に関する情報を記述する。

### (5) 属性

営業所 ID：営業所の ID 番号。アルファベットまたは数字からなる 8 文字以内の半角文字。

名称：営業所の名称。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

読み：営業所の読み。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

個別コード：事業者が独自のシステムで使用しているコードがあれば記入する。省略可。

### (6) 記述例

```
<営業所 営業所ID="123789" 名称="新宿営業所"
```

```
  読み="しんじゅくえいぎょうしょ" 個別コード="001">…</営業所>
```

## 発券情報

### (1) 内容

営業所で発券可能な乗車券に関する情報を記述する。

属性で発券種別を記述し、補足の説明があればテキストで説明文を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 発券情報 (#PCDATA)>
```

```
<!ATTLIST 発券情報
```

```
    発券種別 CDATA #REQUIRED
```

```
>
```

### (3) 親要素

営業所

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

発券種別：発券可能な乗車券の種別。

(例) 定期券

回数券

一日乗車券

共通カード

### (6) 記述例

```
<発券情報 発券種別="共通カード">パスネット共通カード</発券情報>
```

## 所在地

### (1) 内容

会社、営業所の所在地に関する情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 所在地 (電話番号*, FAX番号*, URL*, 営業時間*, 最寄駅停留所*, アクセスルート*)>
```

```
<!ATTLIST 所在地
```

```
  郵便番号 CDATA #IMPLIED
```

```
  住所 CDATA #REQUIRED
```

```
  緯度 CDATA #IMPLIED
```

```
  経度 CDATA #IMPLIED
```

```
>
```

### (3) 親要素

会社、営業所、周辺施設

### (4) 子要素

電話番号：連絡先の電話番号を記述する。

FAX 番号：連絡先の FAX 番号を記述する。

URL：www のホームページアドレスを記述する。

営業時間：営業時間に関する情報を記述する。

アクセスルート：所在地へのアクセスルートに関する情報を記述する。

### (5) 属性

郵便番号：郵便番号を記述する。省略可。

住所：住所を記述する。

経度：所在地の経度を 1/1000 秒単位の 10 進整数で記述する。

座標系は日本測地系に従う。省略可。

経度 130 度 50 分 39 秒 (130×3600 + 50×60 + 39) × 1000 = 471039000

緯度：所在地の緯度を 1/1000 秒単位の 10 進整数で記述する。

座標系は日本測地系に従う。省略可。

緯度 33 度 53 分 52 秒 (33×3600 + 53×60 + 52) × 1000 = 122032000

### (6) 記述例

```
<所在地 郵便番号="100-0000" 住所="東京都新宿区"
```

```
  緯度=" 471039000" 経度=" 122032000" >...</所在地>
```

## 営業時間

### (1) 内容

営業時間に関する情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 営業時間 EMPTY>
<!ATTLIST 営業時間
  曜日日付 CDATA #IMPLIED
  開始時間 CDATA #REQUIRED
  終了時間 CDATA #REQUIRED
>
```

### (3) 親要素

所在地

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

曜日日付：特定の曜日・日付けの営業時間を表現する場合に記述する。省略可。

開始時間：営業開始時間を記述する。

終了時間：営業終了時間を記述する。

ISO8601 準拠 hh:mm:ss

hh: 時

mm: 分

ss: 秒

なお、

・秒を表す ss は省略可能

・秒の小数点以下を表現するために、.s 表記を付加することが可能(12:34:56.21 など)

・ローカル時間帯を表現する +aa:bb 表記を付加することも可能(12:34:56+09:00)。その場合、ルートタグで指定されたタイムゾーンは無視される。

### (6) 記述例

```
<営業時間 曜日日付="平日" 開始時間="09:30" 終了時間="18:00"/>
```

## 電話番号

### (1) 内容

連絡先の電話番号を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT 電話番号 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

所在地

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<電話番号>03-1234-5678</電話番号>

## **FAX 番号**

### **( 1 ) 内容**

連絡先の FAX 番号を記述する。

### **( 2 ) DTD**

<!ELEMENT FAX番号 (#PCDATA)>

### **( 3 ) 親要素**

所在地

### **( 4 ) 子要素**

なし

### **( 5 ) 属性**

なし

### **( 6 ) 記述例**

<FAX 番号>03-9876-5432</FAX 番号>



## URL

### (1) 内容

web サイトの URL を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT URL (#PCDATA)>

### (3) 親要素

所在地

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<URL>http://www.url.co.jp/</URL>

## 最寄駅停留所

### (1) 内容

所在地の最寄の駅バス停がシステムに存在していたら、その ID を記述する。出口の名称も記述できる。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 最寄駅停留所 EMPTY>
<!ATTLIST 最寄駅停留所
    最寄駅停留所ID CDATA #REQUIRED
    出口名称 CDATA #IMPLIED
>
```

### (3) 親要素

所在地

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

最寄駅停留所 ID：最寄りの駅バス停の ID 番号。

出口名称：最寄りの出口名称。

### (6) 記述例

```
<最寄駅停留所 最寄駅停留所ID="123456" 出口名称="南口"/>
```

## アクセスルート

### (1) 内容

所在地へのアクセスルートに関する情報を記述する。  
アクセス方法に関する説明をテキストの説明文で記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT アクセスルート (#PCDATA)>

### (3) 親要素

所在地

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<アクセスルート>地下鉄 A1 出口より、交差点を渡って直進 100M</アクセスルート>

## サービス

### (1) 内容

会社が提供するサービスに関する情報を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT サービス (イベント情報\*, 割引情報\*, 補足\*, 画像\*)>

### (3) 親要素

会社

### (4) 子要素

イベント情報：会社の企画するイベント情報を記述する。

割引情報：割引切符などの情報を記述する。

補足：その他のサービス情報に関して記述する。

画像：サービスに関する画像情報を記述する。

### (5) 属性

なし

## イベント情報

### (1) 内容

会社の企画するイベント情報を記述する。  
イベントに関するテキストの説明文を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT イベント情報 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

サービス

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<イベント情報>

この度、新しい型式の特急車両の完成に伴い、いち早く車両をご覧ください体感していただくため、車両展示会を開催します。展示会では、実際に新型車両の車内設備がご覧いただけるほか、シートの座り心地などを体感いただけます。

日時 8月4日・5日 10:00～14:00

場所 駅 0番線ホーム

</イベント情報>

## 割引情報

### (1) 内容

割引切符などの情報を記述する。

割引に関するテキストの説明文を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT 割引情報 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

会社

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<割引情報>

週末きっぷ

週末の 2 日間、特急列車、急行列車を含め、指定区間の列車が乗り放題。しかも指定席がご利用になれます。ご利用開始日の 1 ヶ月前から前日までの発売となります。

</割引情報>

## 補足

### (1) 内容

その他のサービス情報に関して記述する。  
サービス情報についてテキストの説明文を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT 補足 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

サービス

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<補足>

夏の増発列車のお知らせ

2001年7月1日～9月30日に運転する増発列車の概要です。

夏休みのご旅行やお盆の帰省に便利な列車を増発します。

</補足>

## 画像

### (1) 内容

サービスに関する画像情報を記述する。

写真やパンフレットなど、サービスに関する画像ファイルデータの URL を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT 画像 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

サービス

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<画像><http://www.gazouxxx.co.jp/photo/gazou.jpg></画像>



## ターミナル

### (1) 内容

主要なターミナルに関する情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT ターミナル (のりば地図*, 周辺地図*)>
<!ATTLIST ターミナル
  ターミナルID CDATA #REQUIRED
  名称 CDATA #REQUIRED
  読み CDATA #REQUIRED
  >
```

### (3) 親要素

公共交通情報

### (4) 子要素

のりば地図：ターミナルののりば地図を表す画像ファイルを記述する。

周辺地図：ターミナルの周辺案内図を表す画像ファイルを記述する。

### (5) 属性

ターミナル ID：ターミナルの ID 番号。アルファベットまたは数字からなる 8 文字以内の半角文字。

名称：ターミナルの名称。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

読み：ターミナルの読み。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

## のりば地図

### (1) 内容

ターミナルののりば地図を表す画像ファイルを記述する。  
のりば地図を示す画像ファイルデータの URL を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT のりば地図 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

ターミナル

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<のりば地図><http://www.noribazuxxx.co.jp/terminal/noriba.jpg></のりば地図>

## 周辺地図

### (1) 内容

ターミナルの周辺案内図を表す画像ファイルを記述する。  
周辺案内図を示す画像ファイルデータの URL を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT 周辺地図 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

ターミナル

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<周辺地図><http://www.terminalmapxxx.co.jp/terminal/terminalmap.jpg></周辺地図>

## 乗換

### (1) 内容

路線間の乗換時間または乗り入れに関する情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 乗換 EMPTY>
<!ATTLIST 乗換
  乗換点ID CDATA #REQUIRED
  乗換前停留所 CDATA #IMPLIED
  乗換後停留所 CDATA #IMPLIED
  乗換前運行路線系統 CDATA #REQUIRED
  乗換後運行路線系統 CDATA #REQUIRED
  時間 CDATA #REQUIRED
  片方向 CDATA #IMPLIED
>
```

### (3) 親要素

公共交通情報

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

乗換点 ID：乗換対象駅の駅停留所 ID(駅停留所要素の駅停留所 ID を記述する)。

乗換前駅停留所：乗換前の駅停留所の駅停留所 ID(駅停留所要素の駅停留所 ID を記述する)。  
省略可。

乗換後駅停留所：乗換後の駅停留所の駅停留所 ID(駅停留所要素の駅停留所 ID を記述する)。  
省略可。

乗換前運行路線系統：乗り換え対象の運行路線系統 ID(乗換前)を記述する。  
(運行路線要素の運行路線 ID を記述する)。

乗換後運行路線系統：乗り換え対象の運行路線系統 ID(乗換後)を記述する。  
(運行路線要素の運行路線 ID を記述する)。

時間：乗換前運行路線系統から乗換後運行路線系統に乗り換える際の時間を記述する(単位分)。

0 を指定すると、乗り入れを意味する。

-1 を指定すると、乗換禁止を意味する。

片方向：運行路線 2 から運行路線 1 への乗り換え時間を同様に定義しない場合は、 を記述する。

### (6) 記述例

```
<乗換 乗換点ID="000001" 乗換前運行路線系統="10001" 乗換後運行路線系統="100002" =="5"/>
```

## 連絡乗り継ぎ

### (1) 内容

駅バス停間の徒歩、または、駅空港間の連絡バスの情報などを記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 連絡乗り継ぎ EMPTY>
<!ATTLIST 連絡乗り継ぎ
  連絡乗り継ぎ駅前駅停留所 CDATA #REQUIRED
  連絡乗り継ぎ駅後駅停留所 CDATA #REQUIRED
  手段 CDATA #REQUIRED
  所要時間 CDATA #REQUIRED
  平均待ち時間 CDATA #REQUIRED
  営業キロ CDATA #REQUIRED
  >
```

### (3) 親要素

公共交通情報

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

連絡乗り継ぎ前駅停留所：連絡前の駅停留所の駅停留所 ID(駅停留所要素の駅停留所 ID を記述する)。

連絡乗り継ぎ後駅停留所：連絡後の駅停留所の駅停留所 ID(駅停留所要素の駅停留所 ID を記述する)。

手段：連絡の手段。徒歩または連絡バス。

・連絡手段として以下がある。

徒歩

連絡バス

所要時間：駅 1 から駅 2 までの所要時間を記述する(単位 分)。

平均待ち時間：連絡乗り継ぎの手段が徒歩以外の場合、その手段の平均待ち時間を記述する(単位 分)。徒歩の場合は、0 を記述する。

営業キロ：駅 1 から駅 2 までの営業キロを記述する(単位 100m)。

### (6) 記述例

```
<連絡乗り継ぎ 連絡乗り継ぎ前駅停留所="000001" 連絡乗り継ぎ後駅停留所="000002" 手段="徒歩" 平均待ち時間="0" 所要時間="8" 営業キロ="6"/>
```

## 料金体系

### (1) 内容

料金体系について記述する。複数の駅停留所間料金を含む。

### (2) DTD

<!ELEMENT 料金体系 (区間料金+, 定期料金\*, 特別料金\*)>

### (3) 親要素

公共交通情報

### (4) 子要素

区間料金：2 駅停留所間の料金に関する情報を記述する。

定期料金：2 駅停留所間の定期料金に関する情報を記述する。

特別料金：2 駅停留所間の特別な料金に関する情報を記述する。

### (5) 属性

なし

## 区間料金

### (1) 内容

2 駅停留所間の料金を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 区間料金 EMPTY>  
<!ATTLIST 区間料金  
    発駅停留所 CDATA #REQUIRED  
    着駅停留所 CDATA #REQUIRED  
>
```

### (3) 親要素

料金体系

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

発駅停留所：発車する駅・停留所の ID 番号。

着駅停留所：着車する駅・停留所の ID 番号。

### (6) 記述例

```
<区間料金 発駅停留所="610001" 着駅停留所="610002" />
```

## 定期料金

### (1) 内容

2 駅停留所間の定期料金を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 定期料金 EMPTY>  
<!ATTLIST 定期料金  
    発駅停留所 CDATA #IMPLIED  
    着駅停留所 CDATA #IMPLIED  
    期間 CDATA #IMPLIED  
>
```

### (3) 親要素

料金体系

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

発駅停留所：発車する駅・停留所の ID 番号。

着駅停留所：着車する駅・停留所の ID 番号。

期間：定期券の有効期間。

### (6) 記述例

```
<定期料金 発駅停留所="610001" 着駅停留所="610002" 期間="3ヶ月" />
```



## 特別料金

### (1) 内容

2 駅停留所間の特別な料金を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 特別料金 EMPTY>
<!ATTLIST 特別料金
    発駅停留所 CDATA #IMPLIED
    着駅停留所 CDATA #IMPLIED
    種別 CDATA #IMPLIED
>
```

### (3) 親要素

料金体系

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

発駅停留所：発車する駅・停留所の ID 番号。

着駅停留所：着車する駅・停留所の ID 番号。

種別：特別料金の種別。

### (6) 記述例

```
<特別料金 発駅停留所="610001" 着駅停留所="610002" 種別="特急料金" />
```

## 交通経路

### (1) 内容

ある地点から目的地に至る経路を記述する。

複数路線系統を経由してある地点から目的地に至る経路及び途中駅などの通過時刻を記述する。  
(乗換案内の検索結果のイメージ)

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 交通経路 (経由地, (経由, 経由地)+)>
<!ATTLIST 交通経路
    経路ID CDATA #REQUIRED
    経路説明 CDATA #IMPLIED
    所要時間 CDATA #REQUIRED
    合計料金 CDATA #IMPLIED
>
```

### (3) 親要素

公共交通情報

### (4) 子要素

経由地：経由する途中駅を記述する。

経由：経由地間の経路を記述する。

### (5) 属性

経路 ID：経路を識別する一意な ID。

経路説明：経路の説明文。省略可。

所要時間：経路全体の所要時間。

合計料金：経路全体にかかる料金の合計。省略可。

## 経由地

### (1) 内容

交通経路の経由地を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 経由地 EMPTY>
<!ATTLIST 経由地
  経由地ID CDATA #IMPLIED
  名称 CDATA #REQUIRED
  着日時 CDATA #IMPLIED
  発日時 CDATA #IMPLIED
  待ち時間 CDATA #IMPLIED
  経度 CDATA #IMPLIED
  緯度 CDATA #IMPLIED
  駅停留所ID CDATA #IMPLIED
>
```

### (3) 親要素

交通経路

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

経由地 ID：経由地の ID。省略可。

名称：経由地の名称。

着日時：経由地に到着する日時。最初の経由地(=出発地点)の場合は省略。

発日時：経由地を出発する日時。最後の経由地(=到着地点)の場合は省略。

日時の表現は、ISO 8601 準拠

YYYY-MM-DDThh:mm:ss

YYYY-MM-DD は日付表現形式

hh:mm:ss は時刻表現形式

日付表現形式と時刻表現形式の間は、"T" で区分する。

待ち時間：経由地で、別の列車などを待つ時間 (単位 分) 省略可。

経度：経由地の経度を 1/1000 秒単位の 10 進整数で記述する。座標系は日本測地系に従う。  
省略可。

緯度：経由地の経度を 1/1000 秒単位の 10 進整数で記述する。座標系は日本測地系に従う。  
省略可。

駅停留所 ID：経由地が定義済みの駅停留所である場合、その駅停留所 ID を記述する。省略可。

## 経由

### (1) 内容

交通経路の経由地間のリンクを記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 経由 (線分列?)>
<!ATTLIST 経由
  説明 CDATA #REQUIRED
  所要時間 CDATA #REQUIRED
  料金 CDATA #IMPLIED
  運行路線系統ID CDATA #IMPLIED
>
```

### (3) 親要素

交通経路

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

説明：経由地間の移動手段などの説明文。

所要時間：経由地間の所要時間。

料金：経由地間の料金。省略可。

運行路線系統 ID：経由地間の移動手段として、定義済みの運行路線を利用する場合、その運行路線系統 ID を記述する。省略可。

## 周辺施設

### (1) 内容

沿線の観光施設・レジャー施設などに関する情報を記述する。  
カテゴリ情報と合わせて記述できる。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 周辺施設 (カテゴリ*, 所在地?)>
<!ATTLIST 周辺施設
    施設ID CDATA #REQUIRED
    名称 CDATA #REQUIRED
    読み CDATA #REQUIRED
    緯度 CDATA #IMPLIED
    経度 CDATA #IMPLIED
>
```

### (3) 親要素

公共交通情報

### (4) 子要素

カテゴリ：周辺施設のカテゴリを記述する。複数指定できる。  
所在地：周辺施設の所在地に関する情報を記述する。

### (5) 属性

施設 ID：周辺施設の ID 番号。

名称：駅停留所名称。その駅停留所の正式名称を表す。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

読み：駅停留所名称の読み。原則として全角文字を使用する。半角カタカナは禁止。

経度：駅の経度を 1/1000 秒単位の 10 進整数で記述する。座標系は日本測地系に従う。

緯度：駅の緯度を 1/1000 秒単位の 10 進整数で記述する。座標系は日本測地系に従う。

### (6) 記述例

```
<周辺施設 施設ID="000111" 名称="東京ステーションホテル" 読み="とうきょうすてーしょんほてる" 経度="503167587 "
緯度="128442264">・・・</周辺施設>
```

## カテゴリ

### (1) 内容

周辺施設のカテゴリを記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT カテゴリ (#PCDATA)>
```

### (3) 親要素

周辺施設

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

```
<カテゴリ>宿泊施設</カテゴリ>
```

```
<カテゴリ>観光名所</カテゴリ>
```

```
<カテゴリ>遊園地</カテゴリ>
```

## リアルタイム情報

### (1) 内容

リアルタイムの運行状況に関する情報を記述する。  
特定の時間に発生している事故情報や遅延情報を記述できる。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT リアルタイム情報 (路線系統運行状況*, 駅停留所運行状況*, 編成運行状況*)>  
<!ATTLIST リアルタイム情報  
  日付 CDATA #REQUIRED  
  時刻 CDATA #REQUIRED  
>
```

### (3) 親要素

公共交通情報

### (4) 子要素

路線系統運行状況：路線・系統ごとのリアルタイム情報を記述する。  
駅停留所運行状況：駅・停留所ごとのリアルタイム情報を記述する。  
編成運行状況：編成ごとのリアルタイム情報を記述する。

### (5) 属性

日付：リアルタイム情報の日付。

YYYY-MM-DD

YYYY: 年

MM: 月(1~12 1桁の場合0でパディング)

DD: 日(1~31 1桁の場合0でパディング)

時刻：リアルタイム情報の時刻。

ISO8601 準拠 hh:mm:ss

hh: 時

mm: 分

ss: 秒

なお、

・秒を表す ss は省略可能

・秒の小数点以下を表現するために、.s 表記を付加することが可能(12:34:56.21 など)

### (6) 記述例

```
<リアルタイム情報 日付="2002-03-15" 時刻="16:25:30" >...</リアルタイム情報>
```

## 路線系統運行状況

### (1) 内容

路線・系統ごとのリアルタイム情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 路線系統運行状況 (事故情報*, 遅延時間*)>  
<!ATTLIST 路線系統運行状況  
    運行路線系統ID CDATA #REQUIRED  
>
```

### (3) 親要素

リアルタイム情報

### (4) 子要素

事故情報：発生した事故に関する情報を記述する。

遅延時間：路線・系統の遅延時間を記述する。

### (5) 属性

運行路線系統 ID：対象の運行路線系統の ID。

### (6) 記述例

```
<路線系統運行状況 運行路線系統ID="123789">...</路線系統運行状況>
```



## 事故情報

### (1) 内容

発生した事故に関する情報を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT 事故情報 (発生日時, 発生区間, 影響区間\*, 方面, 原因\*, 状況\*, 振替輸送\*, 説明?, 再開見込?)>

### (3) 親要素

路線系統運行状況

### (4) 子要素

発生日時：事故が発生した日時を記述する。

発生区間：事故が発生した区間を記述する。

影響区間：事故の影響を受ける区間を記述する。

方面：事故が発生した方面を記述する。

原因：事故の原因を記述する。

状況：事故の現在状況を記述する。

振替輸送：振替輸送手段を記述する。

再開見込：再開の見込みについて記述する。

### (5) 属性

なし

## 発生日時

### (1) 内容

事故が発生した日時を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 発生日時 EMPTY>  
<!ATTLIST 発生日時  
    日付 CDATA #REQUIRED  
    時刻 CDATA #REQUIRED  
>
```

### (3) 親要素

事故情報

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

日付：リアルタイム情報の日付。

YYYY-MM-DD

YYYY: 年

MM: 月(1～12 1桁の場合0でパディング)

DD: 日(1～31 1桁の場合0でパディング)

時刻：リアルタイム情報の時刻。

ISO8601 準拠 hh:mm:ss

hh: 時

mm: 分

ss: 秒

なお、

- ・秒を表す ss は省略可能

- ・秒の小数点以下を表現するために、.s 表記を付加することが可能(12:34:56.21 など)

### (6) 記述例

```
<発生日時日付="2002-03-15" 時刻="16:05:30" />
```

## 発生区間

### (1) 内容

事故が発生した区間を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 発生区間 EMPTY>  
<!ATTLIST 発生区間  
    駅停留所1 CDATA #REQUIRED  
    駅停留所2 CDATA #REQUIRED  
>
```

### (3) 親要素

事故情報

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

駅停留所 1：事故が発生した区間の端点となる駅・停留所の ID 番号

駅停留所 2：事故が発生した区間の端点となる駅・停留所の ID 番号

### (6) 記述例

```
<発生区間 駅停留所1="610001" 駅停留所2="610002" />
```

## 影響区間

### (1) 内容

事故の影響を受ける区間を記述する。  
属性として影響の種別も記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 影響区間 EMPTY>  
<!ATTLIST 影響区間  
    駅停留所1 CDATA #REQUIRED  
    駅停留所2 CDATA #REQUIRED  
    影響種別 CDATA #REQUIRED  
>
```

### (3) 親要素

なし

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

駅停留所1：影響を受ける区間の端点となる駅・停留所のID番号。  
駅停留所2：影響を受ける区間の端点となる駅・停留所のID番号。  
影響種別：受ける影響の種別を記述。

### (6) 記述例

```
<影響区間 駅停留所1="610003" 駅停留所2="610020" 影響種別="折り返し運転"/>  
<影響区間 駅停留所1="620001" 駅停留所2="620020" 影響種別="運休"/>
```

## 方面

### (1) 内容

事故が発生した方面を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 方面 (#PCDATA)>
```

### (3) 親要素

事故情報

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

```
<方面>上下線</方面>
```

## 原因

### (1) 内容

事故の原因に関して記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT 原因 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

事故情報

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<原因>信号機故障</原因>

## 状況

### (1) 内容

事故の状況に関して記述する。

状況についてテキストの説明文を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT 状況 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

事故情報

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<状況>運転見合わせ</状況>

## 振替輸送

### (1) 内容

振替輸送手段を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 振替輸送 EMPTY>
<!ATTLIST 振替輸送
  路線系統ID CDATA #REQUIRED
  駅停留所1 CDATA #REQUIRED
  駅停留所2 CDATA #REQUIRED
>
```

### (3) 親要素

事故情報

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

路線系統 ID : 振替先となる路線系統の ID 番号。

駅停留所 1 : 振替区間の端点となる駅・停留所の ID 番号。

駅停留所 2 : 振替区間の端点となる駅・停留所の ID 番号。

### (6) 記述例

```
<振替輸送 路線系統ID="147258" 駅停留所1="258961" 駅停留所2="258963"/>
```



## 説明

### (1) 内容

事故に関する説明を記述する。  
テキストの説明文を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 説明 (#PCDATA)>
```

### (3) 親要素

事故情報

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

```
<説明> 駅付近で発生した信号機故障のため、上下線とも現在運転を見合わせています。</説明>
```

## 再開見込

### (1) 内容

運転の再開見込みに関して記述する。

再開見込みについてテキストの説明文を記述する。

### (2) DTD

<!ELEMENT 再開見込 (#PCDATA)>

### (3) 親要素

事故情報

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

なし

### (6) 記述例

<再開見込>17時ごろ</再開見込>

## 遅延時間

### (1) 内容

遅延時間を分単位で記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 遅延時間 (#PCDATA)>  
<!ATTLIST 遅延時間  
    運行路線系統ID CDATA #REQUIRED  
>
```

### (3) 親要素

路線運行情報、駅停留所運行状況、編成運行状況

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

運行路線系統 ID : 遅延の発生している運行路線系統の ID 番号。

### (6) 記述例

```
<遅延時間 運行路線系統ID="123768">30</遅延時間>
```

## 駅停留所運行状況

### (1) 内容

駅・停留所ごとのリアルタイム情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 駅停留所運行状況 (遅延時間*, 待ち時間*)>
<!ATTLIST 駅停留所運行状況
    駅停留所ID CDATA #REQUIRED
>
```

### (3) 親要素

リアルタイム情報

### (4) 子要素

遅延時間：駅・停留所ごとの遅延時間を記述する。

待ち時間：駅・停留所での次発までの待ち時間を記述する。

### (5) 属性

駅停留所ID：該当の駅・停留所のID番号。

### (6) 記述例

```
<駅停留所運行状況 駅停留所ID="123369">...</駅停留所運行状況>
```

## 待ち時間

### (1) 内容

駅・停留所での次発までの待ち時間を分単位で記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 待ち時間 (#PCDATA)>
<!ATTLIST 待ち時間
  運行路線系統ID CDATA #REQUIRED
>
```

### (3) 親要素

駅停留所運行状況

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

運行路線系統 ID：対応する運行路線系統の ID 番号。

### (6) 記述例

```
<待ち時間 運行路線系統ID="123369">15</待ち時間>
```

## 編成運行状況

### (1) 内容

編成ごとのリアルタイム情報を記述する。

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 編成運行状況 (走行区間?, 遅延時間?)>
```

```
<!ATTLIST 編成運行状況
```

```
  運行路線系統ID CDATA #REQUIRED
```

```
  運休 CDATA #IMPLIED
```

```
>
```

### (3) 親要素

リアルタイム情報

### (4) 子要素

走行区間：編成が走行中の区間を記述する。

遅延時間：編成の遅延時間を記述する。

### (5) 属性

運行路線系統 ID：編成の運行路線系統の ID 番号。

運休：編成が運休の場合は を記述する。

### (6) 記述例

```
<編成運行状況 運行路線系統ID="123698" 運休="" ">...</編成運行状況>
```

## 走行区間

### (1) 内容

### (2) DTD

```
<!ELEMENT 走行区間 EMPTY>
<!ATTLIST 走行区間
    駅停留所1 CDATA #REQUIRED
    駅停留所2 CDATA #REQUIRED
>
```

### (3) 親要素

編成運行状況

### (4) 子要素

なし

### (5) 属性

駅停留所1：走行区間の端点となる駅・停留所のID番号。

駅停留所2：走行区間の端点となる駅・停留所のID番号。

### (6) 記述例

```
<走行区間 駅停留所1="610001" 駅停留所2="610002"/>
```